

3. 應援団体

直方市筑豊労働組合 主事 橋詰又一郎

日本石炭坑夫組合 主事 宮崎太郎

糟屋郡某労働組合員 一名

八. 要求ト市當局ト交渉経過

一月二十九日午前六時二十分迄ニ當日出役ノ目的ヲ以テ職業紹介所ニ出頭労働手帖ヲ提出シタル百七十名及提出セザルモノ無慮二十名余ハ前記應援団体代表者ノ指揮或ハ威嚇ニ依リ當市飯塚橋下穂波川原ニ集合前記要求内容ニ就キ協議。

當市線込時刻六時三十分ヲ過グルモ當市線込ニ應ゼザルヲ以テ發言察署キ通報シ解散命令方ヲ依頼シタル處發言官現場到着前ニ代表者連當所ニ兼リ市長ニ面談ノ上ニ非ラザレバ

飯塚市職業紹介所

就勞セザル氣配ヲ閉カサリ以テ其要求事項ヲ聴取シタルニ大体左記申述ナリ

『近來使役人員激減シ四日ニ一位ノ一人當リ出役狀況ニシテ其ノ状態ヲ以テハ旧曆年末モ迫リ年越シノ費用ニ乏窮スルヲ以テ一人當リ就労日数ヲ増加スルカ或ハ「アブレタル日」ノ埋合セテ其ノ意味ニ於テ賃銀單價ヲ三割程度引上ラレタシト申出タル事。此に對シては、團ヲ現在工事ハ殆ド九〇ノ程度進捗ノ状態ニ在リ始期終期ニ於テ使用人員ノ僅少ナルハ土木工事に於テも通則ニシテ事業起工ニ係ル認可申請ニ於テ労力費ニ定メ豫算ヲ以テ限定セラレ居リ市當局トシテモ財政上巨額ノ経費追加ハ望ミ得ヘカザルモノト思推セルニ付各方面ニ交渉シ就労者数増加ニ努力スヘキヲ以テ土木課長ノ出廳ヲ待テ協議ノ上市長ノ裁断ヲ仰グコトニスルモ登